

～みんなで支えあえる地域をめざして～

支えあいますだねっと通信

令和5年3月15日発行

○支えあいますだねっととは？

住民のだれもが、住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるように、住民同士の交流や支えあいの充実した地域づくりについて話し合いを行う場が『支えあいますだねっと』です。地域で行われている交流や支えあい活動、生活課題等を情報収集しながら必要な取り組みを検討しています。

豪雪地帯である横手市において、生活課題を検討する上で、必ず話題にあがるのが除雪の問題です。特に増田地域の山間部では、降雪量が多く、お一人暮らしの高齢者や障がいを持った方たちにとって、除雪作業がかなりの負担となっているのが現状です。

今回は、地域の支えあい活動の中で除雪問題を解決している事例として、増田中学校の除雪ボランティア活動について裏面でご紹介します。



●●●●●●●●●● 豆知識のコーナー ●●●●●●●●●●



「ボランティアについて」

ボランティアは自分の意志で、進んで人や社会に貢献することと言われています。自分の得意なことや関心のあるボランティア活動に取り組むことで誰かの役にたてるという喜びや楽しみ、たくさんの人との出会いなども生まれます。

○ボランティア活動にはいろいろな種類があります

技術を活かす ・手話や点字 ・パソコン指導 など	趣味や特技を活かす ・歌や踊りの披露 ・楽器の演奏 など	集める ・アルミ缶 ・ベルマーク など
環境保護 ・地域の清掃 ・河川の美化 など	交流 ・子どもの遊び相手 ・地域行事の運営支援 など	他にも災害で被災した方を支援する活動や募金活動など様々な活動があります

みなさんもボランティア活動に取り組んでみませんか？もう少し詳しく知りたい、やってみたいなど
関心を持っていただけましたら、支えあいますだねっと事務局(45-4848)へぜひご連絡ください。



増田中学校除雪ボランティアのご紹介！

雪寄せ隊“白レンジャー”活動状況

増田中学校では、平成26年から除雪ボランティア活動に取り組んでいます。当初は、数名の生徒の参加でしたが、年を追うごとに人数が増え、現在は1、2年生の多くが増田中学校雪寄せ隊“白レンジャー”として活動しています。

今年も除雪に困っている高齢者世帯からSOSの声がよせられたため、多くの生徒が参加して除雪を行いました。



ありがとう。
本当に助かったよ。



- 活動日数 4日間（1月中旬～2月中旬の土曜日）
- 活動件数 6件（湯野沢地区3件、中村地区1件、関ノ口地区1件、ますだ保育園1件）
- 活動クラブ 8クラブ（野球部、吹奏楽部、ソフトテニス部、美術部、陸上部、バスケットボール部、バレーボール部、剣道部）
- 参加者数 81名（生徒66名、引率教諭延べ15名）



「支えあいますだねっと」では、地域での交流活動や支え合いの取り組みの情報を集めています。みなさまの知っている情報がありましたら、下記までお教えてください。

- ◆横手市役所増田地域局 市民サービス課 電話：45—5514
- ◆横手市社会福祉協議会 増田福祉センター 電話：45—4848